

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (西区)	3,000	3,000	1
	企画総務課	区域まちづくり事業(西区)	43,101	42,751	3
	自治推進課	地域安全推進事業(西区)	7,588	7,588	8
	自治推進課	自治会活動推進事業(西区)	65,870	65,521	10
西保健福祉総合センター	西保健センター	介護予防普及啓発事業(西区)	3,177	3,177	12
西保健福祉総合センター	西保健センター	健康都市づくり関連事業(西区)	47	47	14

# 令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

		要求区分	その他
<b>一般会計</b>		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（西区）	事業番号	214-001
担当部署名	西区役所	局	部
		企画総務課	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組		—	
寄与するKPI		有・無	指標名		—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	
3	事業開始年度	平成 18 年度
		終了（予定）年度
		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	無

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	西区役所企画総務課
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区役所来庁者（西区人口約13万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	来庁者へのきめ細かいサービスを推進するため、フロアマネージャーを各区役所に設置する。 <フロアマネージャーの具体的な業務内容> ・来庁者への笑顔でのあいさつ・声かけ ・来庁者の目的窓口への案内(同行案内含む) ・高齢者・障害者等の介助 ・区役所内行事、会議等の案内 ・エレベーター操作 など
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業者
10	公民連携・協働事業	

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位			実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11	区役所来庁者に対するアンケート調査 (フロアマネージャーの案内の分かりやすさについて)	件	目標値		90	90	90	90
			実績値		100	100		
			達成率		111%	111%		
	当該指標を選定した理由	区役所来庁者に対し、フロアマネージャーに対する庁舎案内の市民満足度を把握するため						
	目標値の設定根拠・算出方法	業務日報による						
12	活動指標(成果を上げるための手段)  対応件数（窓口への案内、申請書記入支援など）	%	目標値		70,000	80,000	80,000	
			実績値		94,528	90,000		
			達成率		135%	113%		
	当該指標を選定した理由	区役所来庁者に対し、フロアマネージャーに対する庁舎案内の市民満足度を把握するため						
	目標値の設定根拠・算出方法	アンケート調査の「案内係の説明はいかがでしたか」の設問の回答のうち「わかりやすかった」の回答割合						

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (西区)	事業番号	214-001
-------	-----------------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	2,626	2,328	2,349	2,349	3,000
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	2,626	2,328	2,349	2,349	3,000

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	委託料	R3	予算	2,349	2,349		R3	予算		
		R4	予算	3,000	3,000		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	区の実情に応じた配置場所、時間の検討を進める
	R4	区の実情に応じた配置場所、時間の検討を進める
	R5以降	区の実情に応じた配置場所、時間の検討を進める

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	来庁者をスムーズに案内するフロアマネージャーの設置に係る費用を前年度に引き続き要求する。
----	---------	--

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

<b>一般会計</b>		<b>要求区分</b>	その他
<b>事務事業名</b>	区域まちづくり事業 (西区)	<b>事務事業分類</b>	A 一般事務事業
<b>担当部署名</b>	西区役所	<b>事業番号</b>	214-002
	局	部	企画総務課 課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	西区みらい指針					
3	事業開始年度	平成 28 年度		終了 (予定) 年度	令和 5 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	西区役所
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区域住民 (西区人口約 1 3 万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	区役所や区民との協働による実行委員会において、西区みらい指針との整合性を踏まえながら、西区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、各事業を実施する。また、西区内の歴史文化及び伝統行事等の多様な魅力資源をネットワーク化し、区域内外にSNSなどのツールを利用し発信する。 ※令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各実行委員会
10	公民連携・協働事業	

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進						
	当該目標を設定した理由	区内の実情や課題を踏まえながら問題解決を図る必要があるため					
	目標に対する実績						
12	活動指標 (成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	事業実施数	件	目標値	30	22	23	
			実績値	23	22		
			達成率	77%	100%		
	当該指標を選定した理由	地域との協議等により選定した事業が適切に実施できているか図るため					
	目標値の設定根拠・算出方法	区役所と区民との協働により、西区の特性に適合し、地域の実情や意見を踏まえた事業					

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区域まちづくり事業 (西区)	事業番号	214-002
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	128,039	114,799	118,304	43,537	43,101
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債	55,800	57,600	78,400		
	その他 ( 区民まちづくり基金 )	72,200	57,105			
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	39	94	39,904	43,537	43,101

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
14 事 業 費 内 訳	報償費	R3	予算	1,962	1,962	工事請負費	R3	予算	3,500	3,500
		R4	予算	2,371	2,371		R4	予算	4,000	4,000
	需用費	R3	予算	7,899	7,899	備品購入費	R3	予算	4,560	4,560
		R4	予算	9,318	9,318		R4	予算	3,530	3,530
	役務費	R3	予算	596	596	負担金、補助及び交付金	R3	予算	9,723	9,723
		R4	予算	697	697		R4	予算	9,820	9,820
	委託料	R3	予算	13,950	13,950		R3	予算		
		R4	予算	11,400	11,400		R4	予算		
	使用料及び賃借料	R3	予算	1,347	1,347		R3	予算		
		R4	予算	1,965	1,965		R4	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	区民ニーズなどを踏まえた事業実施
	R4	区民ニーズなどを踏まえた事業実施
	R5以降	区民ニーズなどを踏まえた事業実施

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。これまで実施している区民参加・区民協働による事業をさらに発展させ取り組んでいくなど、より一層、区が区域の特色に応じた事業を実施するために予算を要求するもの。</p>
----	---------	---

## 区域まちづくり事業(西区)

	事業名	事業概要	金額(千円)	備考
1	西区ふれあいまつり	西区民が相互の心のふれあいと連帯感を持ち、良好な地域社会づくりに寄与する意識を高めることを目的に、西区14校区による模擬店やカラオケ大会などの様々な催しを行う。	5,800	
2	〈文化の向上事業〉 歴史ウォークラリー	地域の歴史文化・史跡を通じた郷土意識の醸成と、地域の魅力の再発見を目的に、西区の史跡等の解説を交えたウォークラリーを実施する。	365	
3	〈文化の向上事業〉 西区写真展	わがまちの特性の再発見並びに区意識の高揚を図ることを目的に、大好きな西区の魅力が表現されている写真を募集・展示する。	320	
4	〈文化の向上事業〉 西区サイエンスフェスティバル	親子を対象に、科学や生物をテーマにした体験教室や講演会を複数会場で開催し、参加者が自由に選択して体験できるイベントを実施する。	1,880	
5	〈文化の向上事業〉 西区中学校合同演奏会	西区内市立中学校の吹奏楽部、音楽部が一堂に集まり、日頃の練習の成果を発表する機会として合同演奏会を開催する。また、地域の方々にも参加を呼びかけ、演奏を楽しんでもらう。	1,000	
6	〈安全安心のまちづくり事業〉 西区自主防災活動支援事業	西区内14校区の自主防災組織の会員を中心に、西区民を対象として安全安心のまちづくりの実現をめざす講演会を実施するなど、自主防災活動の支援を行う。	5,540	
7	〈安全安心のまちづくり事業〉 西区交通安全推進事業	安全安心のまちづくりに資することを目的とし、交通事故防止啓発活動や交通安全啓発活動を行う。	900	
8	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 西区美しいまちづくり事業	美化清掃活動を通じて、ポイ捨ての防止など、子どもへのマナー教育を行うとともに、美しいまちづくりへの関心を高めてもらう。	561	
9	〈賑わいのまちづくり事業〉 自然資源を活かした賑わい事業	西区の水辺環境についての学びの場や体験学習、河川の清掃活動、休耕田等を活用した体験型学習など、西区の自然資源を活かして賑わいのまちづくりにつながる事業を実施する。	370	
10	〈賑わいのまちづくり事業〉 西区のまつりを活かしたコミュニティの活性化事業	西区の伝統行事であるだんじり等を活用し、地域コミュニティの発展と西区における歴史文化の継承・発展を目的として、パレードを実施する。その際、市内や近隣の大学等に在学している留学生を招待して国際交流を図る。	3,400	

## 区域まちづくり事業(西区)

	事業名	事業概要	金額(千円)	備考
11	〈福祉と健康に篤いまちづくり事業〉 西区わくわく玉手箱事業等・ディスコン大会事業	地域で活躍する各種ボランティア団体への支援や、高齢者や子ども達との交流機会、運動の機会の創出により、区民が人との出会いや仲間作りを通じて、楽しく健康的な地域生活を送ることが出来るようにする。	3,136	
12	〈福祉と健康に篤いまちづくり事業〉 西区花と緑の健康回廊ウォーキング大会事業	区民の健康増進、地域の交流機会の促進を目的に、地域の方々が策定したウォーキングコースを活用し、地域住民と区役所が協働する実行委員会でウォーキング大会を実施する。	340	
13	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 親子のふれあい はじめての絵本事業	読み聞かせの効用と大切さを乳児の保護者に理解してもらい、絵本を介して親子の愛情や絆を深めてもらうため、乳児と保護者に絵本の配布と読み聞かせを行う。	1,090	
14	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 西区役所玄関ホールの活用事業(エントランスコンサート)	区民の自主的なまちづくり活動成果を発表する場として、区役所の玄関ホールを活用し、業務休憩時間にアフタヌーン・コンサートを開催し、区民間の文化交流を促進する。	70	
15	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 西区ブランド発信事業	令和5年度の浜寺公園設立150年を契機に公園とともに歩んできた西区の150年(区内各地域の祭りや歴史文化、くらし・行事など)の魅力を青少年・子育て層をターゲットにイベント化・情報化し発信していく。令和4年度は事業推進の為の広報・イベント等の事業を実施する。	3,821	
16	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 プレママ支援事業「プレママ・パパ&フレッシュママ・パパサロン」	35歳以上の妊産婦を対象に交流の場を設け、妊娠期や産後の心身の変化についての話や子育て支援情報の提供、イベントや講座参加を通じたママ友作りの支援により、産後の孤立化や産後うつを予防し、安心して子育てができる環境を整える。	158	
17	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 子育て支援イベント事業	西区の公園や体育館にて子育て支援イベントを実施し、区役所や地域の子育てサロンへ出向けない親子に対しても、西区や堺市内で実施している子育て支援事業の情報を提供しPRすることにより、育児の孤立化の予防につなげる。 また、子育て家庭が子育て支援の利用に関する情報を獲得し、子育て支援サービスの利用を促進するべく、コーディネーター講座イベントを開催する。	230	
18	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 広げよう子育ての輪 子育て情報発信事業	西区の子育て情報を掲載したマップ形式のわかりやすいパンフレットを作成し、西区への転居者や、交流の場を探している区民へ提供することにより、地域ぐるみの子育てを活性化させる。	200	

## 区域まちづくり事業(西区)

	事業名	事業概要	金額(千円)	備考
19	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 西区地域防犯対策推進事業	区役所及び西堺警察署との連携・協力のもと、西区における犯罪を防止し、地域の安全を確保する市民運動を展開することにより、区民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に寄与する。	1,100	
20	〈親しまれ頼りになる区役所事業〉 羽衣国際大学等との連携事業	羽衣国際大学等との連携により、大学等の資源を活用した事業を実施する。	300	
21	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中で区民等からの提案のあった新規事業を実施する。	5,720	
22	区域環境整備事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中で区民等からの提案のあった新規事業を実施する。	6,800	
		合計	43,101	



# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業 (西区)			事業番号	214-007
担当部署名	西区役所	局		部	自治推進 課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	① 防犯環境の整備			
			有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(6) 平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1	
		寄与するKPI	有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置			
			有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
		有	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	900件(2025年度)		
		有	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	1,100件(2023年)		
2	関連計画							
3	事業開始年度			平成 12 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等) 堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 堺市暴力団排除条例							

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等) 本庁・各区						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数) 堺市民 (特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等)、事業者、地域団体等 西区民全体、防犯に関する事業を行う2団体、14校区の自治連合協議会						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態) すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載 ○防犯環境の整備 ・(仮)自治会活動推進補助金 (統合) を通じて地域の防犯灯・防犯カメラ設置を推進。 ・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議のうえ、防犯カメラの戦略的な整備を推進。 ・区内の公設防犯カメラの運用。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等で各種防犯情報を発信し、警察や関係団体と連携して防犯キャンペーン等を実施。						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等) 校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等						
10	公民連携・協働事業						

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 西区における大阪重点犯罪認知件数	件	目標値	194	185	152	152		
		実績値	153	129				
		達成率	121%	130%				
		当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数は、堺市基本計画2025及び堺市SDGs未来都市計画のKPI数値となっており、当数値の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度において、新たに指標を設定。							
12 防犯灯新規設置台数	台	目標値	196	254	154			
		実績値	254	298				
		達成率	130%	117%				
		当該指標を選定した理由	SDGs達成のための取組の方向性に沿った指標を設定					
目標値の設定根拠・算出方法	(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合) の一部を防犯灯設置費用として計上し、算出							

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域安全推進事業（西区）	事業番号	214-007
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	15,959	18,627	19,672	19,543	7,588
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（区民まちづくり基金繰入金）	15,900	18,627			
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	59		19,672	19,543	7,588

事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R	予				R	予		
14 事 業 費 内 訳	戦略的公設防犯カメラ (機器リース料、共架料 等)	R3	予算	3,078	3,078	通信運搬費	R3	予算	10	10
		R4	予算	4,598	4,598		R4	予算	20	20
	防犯事業補助金	R3	予算	1,480	1,480	消耗品	R3	予算	10	10
		R4	予算	1,850	1,850		R4	予算	10	10
	青色防犯パトロール活動補助金	R3	予算	680	680	防犯灯設置補助金	R3	予算	7,007	7,007
		R4	予算	680	680		R4	予算	<small>(仮)堺市自治会活動推進補助金(統合)にて要求</small>	
	青色防犯パトロール車両修繕補助金	R3	予算	360	360	防犯カメラ設置補助金	R3	予算	4,900	4,900
		R4	予算	360	360		R4	予算	<small>(仮)堺市自治会活動推進補助金(統合)にて要求</small>	
	その他報償費	R3	予算	70	70	小・中学校公設防犯カメラ(機器リース料、電気料金、共架料 等)	R3	予算	1,948	1,948
		R4	予算	70	70		R4	予算	<small>事務集約により市民協働課に移行</small>	

債務負担行為		(単位：千円)	
15	期間	R ~ R	要求額

### Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月)</li> <li>・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度～)</li> <li>・各種防犯事業について、警察・地域と協働で継続的な取組を実施。</li> </ul>
	R4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備(3年目)を実施。</li> <li>・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直し（(仮)堺市自治会活動推進補助金(統合)）を予定。</li> </ul>
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動を推進する。</li> </ul>

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公設防犯カメラの戦略的な整備(3か年事業)の3年目となる。令和3年度に引き続き、警察と本市が連携・協議しながら取り組む。</li> <li>○防犯灯・防犯カメラ設置補助について、「(仮)堺市自治会活動推進補助金(統合)」に統合して予算要求を行う。</li> </ul>
----	---------	--

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業 (西区)	事業番号	214-010
担当部署名	西区役所	局	部
		自治推進課	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
			有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		寄与するKPI	有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

### 事業の概要

2	関連計画	
3	事業開始年度	昭和 51 年度
		終了 (予定) 年度
		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱等
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	14校区の自治連合協議会と西区自治連合協議会の計15団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対して補助金等による支援を実施し、安心して自治会活動を行える環境整備を推進。</li> <li>・犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援金を支出。</li> <li>・令和2年度から、自治会が所有又は管理する防犯灯、防犯カメラ、掲示板に起因する事故による損害を補償する保険への加入に対して補助を実施。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大傾向にある中、自治会活動における感染症拡大防止対策に要する経費を支援。</li> </ul>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会
10	公民連携・協働事業	

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	/	実績		実績見込み		目標		目標 終了 (予定) 年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度				
11 自治会加入率	回	/	目標値	60	59	59	60			
			実績値	59	58					
			達成率	98%	98%					
			当該指標を選定した理由 自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため							
目標値の設定根拠・算出方法 ・校区自治連合会に加盟する自治会世帯数/住民基本台帳登録世帯数×100										
12 自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	%	/	目標値	23	23	23				
			実績値	18	23					
			達成率	78%	100%					
			当該指標を選定した理由 自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、各種取組の活性化に寄与するため							
目標値の設定根拠・算出方法 目標値 = 前年度実績										

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業 (西区)	事業番号	214-010
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	43,020	43,351	46,475	55,528	65,870
国支出金			6,224	4,200	
府支出金					
市債					
その他 ( )					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	43,020	43,351	40,251	51,328	65,870

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目		年度		事業費	うち一般財源	主な項目		年度		事業費	うち一般財源	
	項目	内容	R3	R4			R3	R4	R3	R4			
14	(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)		R3	予算	0	0	普通旅費	R3	予算	30	30		
			R4	予算	35,026	35,026		R4	予算	30	30		
	自治会活動推進補助金 (区協議会)		R3	予算	482	482	通信運搬費	R3	予算	100	100		
			R4	予算	482	482		R4	予算	100	100		
	認定防犯灯電気料金支援金		R3	予算	30,300	30,300		R3	予算				
			R4	予算	29,887	29,887		R4	予算				
	自治会施設賠償責任保険補助金		R3	予算	341	341		R3	予算				
			R4	予算	341	341		R4	予算				
	その他報償費		R3	予算	4	4		R3	予算				
			R4	予算	4	4		R4	予算				

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	自治会活動推進補助金交付要綱の制定 (平成3年度)
	R4	既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)」として創設予定
	R5以降	継続実施

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>自治会の負担軽減と制度の簡素化や、地域の実情に応じて自治会が活動しやすい環境を創出することを目的に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、1つの補助制度「(仮)堺市自治会活動推進補助金 (統合)」の創設を予定。</p> <p>(背景)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会活動や安全安心に関する支援施策の多くは、校区単位の個別補助制度で実施されており、申請期間や補助要件等がそれぞれ制度ごとに異なるため、事務手続きの煩雑性が地域の負担感につながっている。</li> <li>・また、犯罪傾向や災害リスク等の地域の実情に違いがあるため、それらに応じた校区ごとの取組にも軽重が生じている。</li> <li>・このため、細分化された個別の補助制度では弾力性が乏しく、多様化する地域ニーズに対応していくことが困難になってきている。</li> </ul>
----	---------	--

# 令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

<b>特別会計</b>			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業（西保健センター）		事業番号	214-014
担当部署名	西区役所	局	西保健福祉総合センター	部
			西保健センター	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
		有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8		
		有	取組	地域包括ケアシステムの推進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画		堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成30(2018)～32(2020)年度）							
3	事業開始年度		平成 18 年度		終了（予定）年度		令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		介護保険法							

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各区							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		要介護認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等。							
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図ることを目的としている。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。 訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。 一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については複合型介護予防教室につなげる。 複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）									
10	公民連携・協働事業									

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
11 被訪問延人数	人	60	60	60	60
		27	40		
		45%	67%		
当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提供し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。 (コロナ禍で感染症拡大防止の観点から訪問指導が例年通りには実施できなかった)			
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前の実績をもとに算出			
活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
12 複合型介護予防教室参加延人数	人	900	500	288	
		54	200		
		6%	40%		
当該指標を選定した理由		教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。 (コロナ禍で感染症拡大防止の観点から予定教室が開催できなかった)			
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前の実績をもとに算出			

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	介護予防普及啓発事業（西保健センター）	事業番号	214-014
-------	---------------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	3,093	3,092	3,085	3,179	3,177
	国支出金	787	797	793	794	793
	府支出金	391	390	382	397	396
	市債					
	その他 ( )				733	735
	受益者負担金(使用料、手数料等)	842	843	824	858	857
一般財源	1,073	1,062	1,086	397	396	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	報酬等	R3	予算	3,119	390		R3	予算		
		R4	予算	3,117	390		R4	予算		
	消耗品費	R3	予算	60	7		R3	予算		
		R4	予算	60	6		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
	R3	予算				R3	予算			
	R4	予算				R4	予算			

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	2クール（1クール12回）を予定していたが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の影響を受け、1クール目は6回の開催となった。
	R4	新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮しながら実施予定。2クール（1クール12回、定員12人/回）
	R5以降	新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮しながら実施予定。2クール（1クール12回、定員12人/回） 地域会場での実施の要望があれば、地域版を計画。

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	高齢者にとっては、身近な通いの場で、仲間とともに定期的に介護予防に取り組むことが、重要である。しかし、今般の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3密を避けての各自での介護予防の取組を余儀なくされた。参加者からは、各自での介護予防の動機付けのためには、感染症に注意を払いながら、実際に集まって介護予防に取り組むことが、効果的だという声がかかる。
----	---------	---

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業 (西区)			事業番号	214-015
担当部署名	西区	局	西保健福祉総合センター	部	西保健センター
					課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 9 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		健康増進法				

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		西区民				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>各区で実施している区民まつりと同時開催とする。</p> <p>健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。</p> <p>さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。</p> <p>また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力を得ることで、市民目線で実施することを心がけている。</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		西保健センター健康フェスタ				
10	公民連携・協働事業						

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 参加人数	人	目標値	2,000	1,000	1,000	1,000		
		実績値	0	0				
		達成率	0%	0%				
		当該指標を選定した理由	様々な年齢層の多くの市民に啓発する必要がある。					
目標値の設定根拠・算出方法		健康フェスティバルのブースに来られた延人数 (令和2年度・3年度は中止)						
12 活動指標(成果を上げるための手段)	グループ	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度	
		目標値	8	8	8			
		実績値	0	0				
		達成率	0%	0%				
当該指標を選定した理由		市民の健康関連自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で実施することを心がけている。						
目標値の設定根拠・算出方法		自主グループの発表会に参加した地域の自主グループ数 (令和2年度・3年度は中止)						

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業 (西区)	事業番号	214-015
-------	------------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	648	648	650	650	47
	国支出金					0
	府支出金					0
	市債					0
	その他 ( )	600	600	600	600	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	48	48	50	50	47

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	消耗品費等	R3	予算	350	25		R3	予算		
		R4	予算	37	37		R4	予算		
	印刷製本費	R3	予算	300	25		R3	予算		
		R4	予算	10	10		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
	R3	予算				R3	予算			
	R4	予算				R4	予算			

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、健康フェスティバルは中止
	R4	新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮しながら、健康フェスティバルを実施。 市民の健康づくり自主グループ・断酒会・食改・歯科予防のグループ等の活動の発表の機会を兼ねて実施予定。
	R5以降	新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮しながら、健康フェスティバルを実施。 市民の健康づくり自主グループ・断酒会・食改・歯科予防のグループ等の活動の発表の機会を兼ねて実施予定。

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>基金は使用せず、一般財源を活用し、必要最小限の費用で、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮しながら、健康フェスティバルを実施。</p> <p>健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施し、さまざまな年齢層に関心を持ってもらうために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力を得ることで、市民目線で実施することを心がけている。</p>
----	---------	---